【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和3年11月25日(2021.11.25)

【公開番号】特開2021-88565(P2021-88565A)
【公開日】令和3年6月10日(2021.6.10)
【年通号数】公開・登録公報2021-026
【出願番号】特願2021-15441(P2021-15441)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　48/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/713　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　35/12　(2015.01)
Ａ６１Ｋ　38/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/16　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　7/06　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　19/08　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　21/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　37/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　43/00　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/15　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/19　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　1/21　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　5/10　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　5/16　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　9/16　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/63　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　48/00
Ａ６１Ｋ　31/713　ＺＮＡ
Ａ６１Ｋ　35/12
Ａ６１Ｋ　38/02
Ａ６１Ｋ　38/16
Ａ６１Ｐ　7/06
Ａ６１Ｐ　17/00
Ａ６１Ｐ　17/00　１７１
Ａ６１Ｐ　19/08
Ａ６１Ｐ　21/00
Ａ６１Ｐ　37/02
Ａ６１Ｐ　43/00　１１１
Ｃ１２Ｎ　1/15
Ｃ１２Ｎ　1/19
Ｃ１２Ｎ　1/21
Ｃ１２Ｎ　5/10
Ｃ１２Ｎ　5/16
Ｃ１２Ｎ　9/16　Ｚ
Ｃ１２Ｎ　15/09　１００
Ｃ１２Ｎ　15/63　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和3年10月11日(2021.10.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ドナー配列を含む核酸であって、
前記ドナー配列は、遺伝子突然変異の修正をもたらす部位特異的なＤＮＡ修復のための鋳型であり、前記ドナー配列は、少なくとも標的配列の５’および３’末端に対する相同性を含み、前記ドナー配列の一部分は、ＴＡＬＥＮタンパク質と併せて使用するための前記標的配列を修正するための修復配列を含み、前記標的が、ＣＯＬ７Ａ１である、核酸。
【請求項２】
前記ドナーの５’および３’末端は、それぞれ標的に対する少なくとも１００塩基の配列同一性を有する、請求項１に記載の核酸。
【請求項３】
前記ドナーは、配列番号２２を含む、請求項１または２に記載の核酸。
【請求項４】
ドナー配列を含むベクターまたはプラスミドであって、
前記ドナー配列は、遺伝子突然変異の修正をもたらす部位特異的なＤＮＡ修復のための鋳型であり、前記ドナー配列は、少なくとも標的配列の５’および３’末端に対する相同性を含み、前記ドナー配列の一部分は、ＴＡＬＥＮタンパク質と併せて使用するための前記標的配列を修正するための修復配列を含み、前記標的が、ＣＯＬ７Ａ１である、ベクターまたはプラスミド。
【請求項５】
前記ドナーの５’および３’末端は、それぞれ標的に対する少なくとも１００塩基の配列同一性を有する、請求項４に記載のベクターまたはプラスミド。
【請求項６】
前記ドナーは、配列番号２２を含む、請求項４または５に記載のベクターまたはプラスミド。
【請求項７】
配列番号２２を含む、ベクターまたはプラスミド。
【請求項８】
配列番号２２、または当該配列から発現されるタンパク質を含む、単離宿主細胞。
【請求項９】
配列番号２２、または当該配列から発現されるタンパク質を含む、遺伝子移入された細胞株。